

大会運営事務局からの連絡（重要）大会期間中に予想される台風第8号の影響に関する連絡  
会員各位

報道にもあるように、台風第8号が日本列島に接近しております。一部交通機関が台風の影響を受ける可能性もありますが、本会としては、現段階では第29回眼疾患シンポジウムを予定通り開催するための準備を進めております。

大会本部としては実際の開催の有無にかかわらず、可能な限り計画通りの準備を行います。  
座長、演者を含めた参加者の方々は、会場ないしは会場近辺に余裕を持ったスケジュールで移動していただきますようお願いいたします。  
台風の退去と皆様のご来訪を心待ちにしております。

また、本シンポジウムを開催するよう極力努めておりますが、12日、13日のそれぞれについて、以下のような対応をとらせていただきます。

なお警報は、静岡県西部・遠州南あるいは浜松市南部に関するものです。

12日については暴風警報が午前11時00分までに解除されない場合には、特別講演、セッション1およびセッション2（一般演題・相談）は行わない。

懇親会については、同警報が午後3時までに解除されない場合には行わない。

13日については暴風警報が午前7時30分までに解除されない場合には、同日予定のプログラム（セッション3、セッション4、セッション5、閉会式）は行わない。

台風の影響により部分的あるいは全体的に本シンポジウムが開けなかった場合、あるいは参加希望者による参加がかなわなかった場合、以下のような対応を講じます。ご理解のほどよろしく申し上げます。

・台風により中止になったセッションあるいはシンポジウム全体については、延期や時間変更を行わない。

・実現しなかった演題発表については、すでに抄録原稿を提出されていることから、「口頭発表を行った」という扱いとします。ただし、単位認定は認められません。

・セッション自体は開かれるものの座長および演者の欠席や遅刻が避けられない場合には、セッションの枠内での発表スケジュールの調整、代替りの座長の選定を前提に、その場の状況を踏まえた判断を行います。

最後に、皆様が会場へ移動される際に起きうるあらゆる事柄については、学会および大会実行委員会としては責任を負いかねますこと、ご了承ください。

皆様とお目にかかれるのを、楽しみにしております。

第29回眼疾患シンポジウム 会長 嘉島信忠